



会津医療センター 外科学講座

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 福島県立医科大学附属学術情報センター 公開日: 2020-05-15 キーワード: 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	https://fmu.repo.nii.ac.jp/records/2001029

二. 多施設共同臨床試験 Japanese National CT Colonography Trial の結果からみた大腸検査の将来展望. 第 14 回日本消化管学会総会; 20180210; 東京.

永田浩一, 遠藤俊吾, 斎藤 博. エビデンスに基づく大腸 CT 検査による精検の可能性 —精度, 安全性, 被ばく量およびキャパシティーに関する検討—. 第 57 回日本消化器がん検診学会総会; 20180609; 新潟. 日本消化器がん検診学会誌. 58(3):421.

根本大樹, 歌野健一, 愛澤正人, 根本鉄太郎, 高柳大輔, 五十畑則之, 遠藤俊吾, 富樫一智. 仮想大腸内視鏡検査は腸管洗浄液 0.4L でも可能である: ランダム化比較試験. 第 36 回日本大腸検査法学会総会; 20181013; 盛岡. プログラム・抄録集. 63.

〔特別講演〕

遠藤俊吾. 二酸化塩素を用いた消化器内視鏡洗浄消毒器の有用性. 日本総合検診医学会第 46 回大会; 20180126; 名古屋. 日本総合検診医学会誌. 45(1):75.

遠藤俊吾. ランチョンセミナー 内視鏡洗浄と安全管理. 第 119 回日本耳鼻咽喉科学会総会・学術講演会; 20180601; 横浜. 日本耳鼻咽喉科学会会報. 121(4):498.

富樫一智. 医工連携: 増えている大腸癌にどう立ち向かうか? 計測自動制御学会ライフエンジニアリング部門シンポジウム (第 33 回生体・生理工学シンポジウム); 20180912; 会津若松. Proceedings. 45.

〔その他〕

愛澤正人. 当院におけるインフリキシマブ BS 使用経験. IBD step up seminar in 福島; 20180307; 郡山.

根本大樹. 消化器内視鏡検査における蠕動抑制剤. 第 328 回会津地区消化器病研究会; 20180417; 会津若松.

会津医療センター 外科学講座

論 文

〔原 著〕

Soeta N, Saito T, Higuchi M, Nemoto T, Matsuida H, Oshibe I. Combined laparoscopic resection of intestinal stenosis of Garré and open preperitoneal mesh repair for irreducible femoral hernia. Asian Journal of Endoscopic Surgery. 201802; 11(1):68-70.

Igarashi R, Irisawa A, Shibukawa G, Soeta N, Sato A, Yamabe A, Fujisawa M, Arakawa N, Yoshida Y, Ikeda T, Abe Y, Maki T, Yamamoto S, Oshibe I, Saito T, Hojo H. Case Report of a Small Gastric

Neuroendocrine Tumor in a Deep Layer of Submucosa With Diagnosis by Endoscopic Ultrasound-Guided Fine-Needle Aspiration and Treatment With Laparoscopic and Endoscopic Cooperative Surgery. *Clinical Medicine Insights: Case Reports*. 201801; 11:1179547617749226.

Takasaki Y, Irisawa A, Shibukawa G, Sato A, Abe Y, Yamabe A, Arakawa N, Maki T, Yoshida Y, Igarashi R, Yamamoto S, Ikeda T, Soeta N, Saito T, Hojo H. A Case of Obstructive Jaundice Caused by Metastasis of Ovarian Cancer to the Duodenal Major Papilla. *Clinical Medicine Insights: Case Reports*. 201808; 11:1179547618791571.

Takahashi M, Urushihata T, Takuwa H, Sakata K, Takado Y, Shimizu E, Suhara T, Higuchi M, Ito H. Imaging of neuronal activity in awake mice by measurements of flavoprotein autofluorescence corrected for cerebral blood flow. *Frontiers in Neuroscience*. 201801; 11:723.

Higuchi M, Takagi H, Ozaki Y, Inoue T, Watanabe Y, Yamaura T, Fukuhara M, Muto S, Okabe N, Matsumura Y, Hasegawa T, Osugi J, Hoshino M, Shio Y, Suzuki H. Comparison of surgical outcomes after pneumonectomy and pulmonary function-preserving surgery for non-small cell lung cancer. *Fukushima Journal of Medical Science*. 201804; 64(1):30-37.

Higuchi M, Endo K, Oshibe I, Soeta N, Saito T, Suzuki H. A case of minute pulmonary meningothelial-like nodule (MPMN) with loss of the NF-2 gene. *Japanese Journal of Lung Cancer*. 201801; 58(7):975-979.

Urushihata T, Takuwa H, Seki C, Tachibana Y, Takahashi M, Kershaw J, Takado Y, Aoki I, Higuchi M, Ito H, Obata T. Water diffusion in the brain of chronic hypoperfusion model mice: A study considering the effect of blood flow. *Magnetic Resonance in Medical Sciences*. 201801; 17(4):318-324.

Higuchi M, Watanabe M, Inoue T, Yamaura T, Suzuki T, Saito M, Niitsuma K, Endo K, Oshibe I, Soeta N, Saito T, Hojo H, Munakata M, Suzuki H. Brief report on similar mutational changes in neurofibromatosis type 2 gene in minute pulmonary meningothelial-like nodule and meningioma of the central nervous system. *Oncotarget*. 201811; 9(89):36012-36016.

齋藤拓朗, 添田暢俊, 押部郁朗, 樋口光徳, 渡部晶之. 【実施診療のための最新認知症学—検査・治療・予防・支援—】 専門職の養成強化 認知症高齢者と向き合う外科医の立場から. *日本臨床*. 201801; 76(増刊 1):388-393.

樋口光徳, 遠藤浩太郎, 押部郁朗, 添田暢俊, 齋藤拓朗, 鈴木弘行. NF-2 遺伝子欠失を有する微小肺髄膜細胞様結節(MPMN)の 1 例. *肺癌*. 201812; 58(7):975-979.

研究発表等

〔研究発表〕

添田暢俊, 齋藤拓朗, 根本鉄太郎, 渡部晶之, 押部郁朗, 樋口光徳, 小林明子. 胃切除後便秘に対する 11/19・B1 株乳酸菌ヨーグルト摂取の有効性に関する間向き無作為比較試験. 第 33 回日本静脈経腸栄養学会学術集会; 20180223; 横浜.

添田暢俊, 齋藤拓朗, 根本鉄太郎, 渡部晶之, 押部郁朗, 樋口光徳, 西山恭子, 錫谷達矢. 胃切除後便秘に対する 11/19-B1 株乳酸菌ヨーグルト摂取の有効性に関する前向き無作為比較試験. 第 90 回日本胃癌学会総会; 20180307-09; 横浜.

樋口光徳, 高木玄教, 尾形有紀, 井上卓哉, 渡邊 譲, 山浦 匠, 福原光朗, 武藤哲史, 岡部直行, 松村勇輝, 長谷川剛生, 大杉 純, 星野実加, 塩 豊, 鈴木弘行. 非小細胞肺癌に対する肺摘除術と肺機能温存手術の周術期成績. 第 118 回日本外科学会定期学術集会; 20180405-07; 東京.

菊池奈々絵, 遠藤俊吾, 五十畑則之, 高柳大輔, 隈元謙介, 富樫一智, 渡部晶之, 押部郁朗, 添田暢俊, 齋藤拓朗. 小腸癌切除例 5 例の検討. 第 118 回日本外科学会定期学術集会; 20180406; 東京.

隈元謙介, 遠藤俊吾, 五十畑則之, 高柳大輔, 渡部晶之, 押部郁朗, 添田暢俊, 樋口光徳, 齋藤拓朗, 富樫一智. 大腸癌手術 DST 吻合における縫合不完全因子の解析. 第 118 回日本外科学会定期学術集会; 20180406; 東京.

齋藤拓朗, 添田暢俊, 押部郁朗, 樋口光徳, 渡部晶之, 遠藤俊吾, 五十畑則之, 隈元謙介, 高柳大輔. 外科手術症例における高齢者総合機能評価の有用性. 第 118 回日本外科学会定期学術集会; 20180406; 東京.

高柳大輔, 遠藤俊吾, 五十畑則之, 隈元謙介, 富樫一智, 渡部晶之, 押部郁朗, 添田暢俊, 樋口光徳, 齋藤拓朗. 治療切除不能進行・再発大腸癌の化学療法におけるサルコペニアの意義. 第 118 回日本外科学会定期学術集会; 20180406; 東京.

渡部晶之, 樋口光徳, 押部郁朗, 添田暢俊, 齋藤拓朗, 鈴木弘行. 術前に SCC 抗原値の異常高値を示した非浸潤性胸腺腫の 1 例. 第 35 回日本呼吸器外科学会総会・学術集会; 20180517-18; 千葉.

宇仁田明奈, 鈴木雅雄, 古田大河, 村橋昌樹, 三瀧忠道, 竹重俊幸. 担癌患者に対する鍼灸治療の実施状況と症状評価について. 第 67 回全日本鍼灸学会学術大会; 20180602-03; 大阪.

鈴木明子, 鈴木雅雄, 齋藤拓朗, 佐橋佳郎, 齋藤龍史, 古田大河, 宇仁田明奈, 秋葉秀一郎, 三瀧忠道. 補中治湿湯および鍼灸治療によってコントロールし得た難治性腹水の一例. 第 69 回日本東洋医学会学術総会; 20180608-10; 大阪. 日本東洋医学雑誌. 69(別冊):379.

添田暢俊, 齋藤拓朗, 渡部晶之, 押部郁朗, 樋口光徳, 竹重俊幸, 高柳大輔, 五十畑則之, 隈元謙介, 遠藤俊吾. 再発 (メッシュのずれ・捲り上がり) 予防を意識した TAPP 手技 (メッシュ背外側の固定) の工夫. 第 73 回日本消化器外科学会総会; 20180711; 鹿児島.

五十畑則之, 遠藤俊吾, 隈元謙介, 高柳大輔, 根本鉄太郎, 富樫一智, 添田暢俊, 押部郁朗, 渡部晶之, 齋藤拓朗. 当院の大腸癌症例における, 腫瘍の局在による予後および臨床病理学的因子の検討. 第 73 回日本消化器外科学会総会; 20180712; 鹿児島.

齋藤拓朗, 添田暢俊, 押部郁朗, 渡部晶之, 樋口光徳, 五十畑則之, 高柳大輔, 隈元謙介, 遠藤俊吾. 消化器外科手術症例における高齢者総合機能評価と術後合併症の関係について. 第 73 回日本消化器外科学会総会; 20180712; 鹿児島.

高柳大輔, 遠藤俊吾, 隈元謙介, 五十畑則之, 根本鉄太郎, 富樫一智, 渡部晶之, 添田暢俊, 押部郁朗, 齋藤拓朗. 治癒切除不能進行・再発大腸癌症例の化学療法における予後因子の検討ーサルコペニアの意義. 第73回日本消化器外科学会総会; 20180712; 鹿児島.

樋口光徳, 渡部晶之, 遠藤浩太郎, 押部郁朗, 添田暢俊, 齋藤拓朗, 北條 洋. 両側後縦隔傍脊椎部に発生した髓外造血巣の1例. 第59回日本肺癌学会; 20181201; 東京.

〔シンポジウム〕

荒田佑太郎, 石川和信, 金塚 完, 齋藤拓朗, 長谷川仁志, 前田邦彦, 加賀谷豊. シミュレーション教育の地域医療での活用を目指して. 第11回東北シミュレーション医学医療教育研究会; 20180519; 秋田.

齋藤拓朗, 添田暢俊, 中村美華, 橋本重厚. 医療安全におけるシミュレーション教育～施設における取り組みと今後の展開について. 第11回東北シミュレーション医学医療教育研究会; 20180519; 秋田.

〔特別講演〕

樋口光徳. 肺葉切除術について. 第4回エチコンACEセミナー; 20180616; 仙台.

樋口光徳. 呼吸器外科医として生きる道. 平成30年度第9回金沢医科大学大学院医学研究セミナー; 20180907; 金沢.

樋口光徳. 健康セミナー5 肺がんを知り, とともに克服を目指す. あいづ健康ふれあいフェスタ 2018; 20181027; 会津若松.

会津医療センター 整形外科・脊椎外科学講座

論 文

〔原 著〕

Doi T, Inoue H, Arai Y, Shirado O, Doi T, Yamazaki K, Uno K, Yanagida H, Takeshita K. Reliability and validity of a novel quality of life questionnaire for female patients with adolescent idiopathic scoliosis: Scoliosis Japanese Questionnaire-27: a multicenter, cross-sectional study. BMC Musculoskeletal Disorders. 201804; 19(1):99.

Otani K, Iwabuchi M, Sato K, Konno S, Kikuchi S. Postoperative neck symptoms of posterior approach for cervical compressive myelopathy: Expansive open-door laminoplasty vs segmental partial laminectomy. Fukushima Journal of Medical Science. 201808; 64(2):54-59.